

# 「化学繊維製造業で 33 年余をかけて無災害記録」を達成

～「無災害記録証（第四種）“東レ株式会社 石川工場”」～

去る平成 27 年 4 月に、小松労働基準監督署（署長；小川 正宏）管内の「東レ株式会社 石川工場（工場長；薬師寺 一幸）」に対して、岡崎淳一厚生労働省労働基準局長からの「無災害記録証第四種」の伝達がなされました。

この無災害記録証は、厚生労働省が一定期間労働災害を発生させることのなかった事業場に対して授与する記録証で、無災害記録証は、「[無災害記録証授与内規](#)」に基づき、事業場からの申請に基づく都道府県労働局長の推薦により厚生労働省労働基準局長名により授与されるものであります。

東レ株式会社 石川工場（石川県能美市北市町 1 番地）では、化学繊維製造業の無災害記録時間 1,690 万時間について、昭和 56 年 12 月 21 日から起算して平成 27 年 1 月 31 日までの 33 年余をかけて樹立されました。



## 【東レ株式会社 石川工場の概要】

業 種；化学繊維製造業

主要製品；ナイロン糸、テトロン糸、炭素繊維プリプレグ

設 立；昭和 50 年 6 月

従業員数；249 名

東レ株式会社では、石川工場設立以来、毎年グループ会社の参加を得て「安全大会」を開催しており、先般、7 月 9 日（木）には、工場内本館において「第 40 回東レグループ石川工場安全大会」を関係者約 80 名が参加する中、盛大に開催されました。



参加者全員で指差唱和

今回で第 40 回を記念する安全大会では、参加者全員による指差唱和に始まり、冒頭、薬師寺工場長（安全衛生委員長）からの挨拶の後、労組支部長から挨拶がありました。

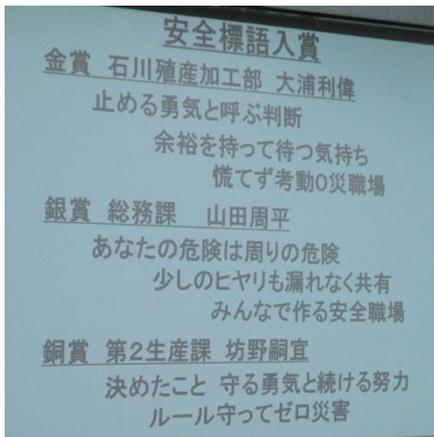


挨拶をする工場長



挨拶をする労組支部長

その後、各表彰の授与があり、完全無災害達成・安全ポスター・安全標語の表彰がそれぞれ行われ、長年無災害を継続している優良な関連会社やポスター・標語の優秀作品が披露されました。



各表彰式の模様

また、石川労働局から北代昌巳労働基準部長が来賓として出席し挨拶を述べるとともに、同局の西坂正彦健康安全課長が「産業安全運動 百年の軌跡」と題して講演を行いました。



挨拶をする北代部長



講演をする西坂課長

講演後の質疑を終え、最後に参加者全員で安全標語入賞作：金賞「止める勇気と呼ぶ判断 余裕を持って待つ気持ち 慌てず考動0災職場」の指差唱和を行って、本安全大会第1部を終えた。



労使で「無災害記録証（第四種）」を手に、参加者全員で記念撮影・・・Good!(グッ!) 🙌

以上